

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（24）

2. 日時：令和5年11月30日（木）15時20分～16時09分

3. 場所：原子力規制庁10階会議卓A（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、伊藤主任安全審査官、島村主任安全審査官、

小舞管理官補佐、澁谷安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部 次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 主査

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料なし。

参考資料1：第499回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合

<https://www.da.nra.go.jp/view/NR100101232>

参考資料2：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（23）

<https://www.da.nra.go.jp/view/NR100102402>

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	では、本日はRubyのミヨシに関する、24 回目のヒアリングを開始させていただきますので、今恐らくは補正の方を、
0:00:12	進められているかと思えますけれども、もともとの土佐申請書去年の 11 月の申請書と、
0:00:23	これまでの審査会合のpitを踏まえてですね、内容が補正の方で盛り込まれてこない、審査庁が完成しないようにですね、対応が幾つか。
0:00:39	ありますので、お伝えできればと思ひまして。
0:00:44	今日の、
0:00:46	会合を開かせていただきましたんでちょっとこちらで、
0:00:51	あとはシェアをさせていただきたいんですけれども。
0:00:57	はい。取ったな。
0:01:11	ちょっとちょっと待って。
0:01:20	失礼しました。
0:01:28	船橋さん、政策申請証言。
0:01:33	Iのこれじゃなくて、お願いします。
0:01:53	はい。いえ、今ワードの画面を、
0:01:58	公表されてやっておりますけども、ちょっとまず明確化すべきものとして、書きましたけども、添付書類において、条文って結構、例えば、現在の申請書でいうと、
0:02:13	Pー。の 6 に、第十条に関する要求事項。
0:02:18	について、どうかたえていきますかということを書いていただいていると思うんですけれども、それをそっちの場面を取ってますと、
0:02:29	このページですね、上に条文が書いてあって、関さんに、SSCが当センターをしとるかっていう言葉書いてありますけれども。
0:02:41	この内容をですね、要求事項と、下の書式を一对一で綺麗に可溶させ、対応していただきたいということが、
0:02:51	例えば下の方から見ていくと、
0:02:56	第 2 項はですね、これは選択なのでこれは関係ないとして、この、
0:03:03	この最後のところのただし書きが抜けてますけども、そのただし書きに該当するものがこの下のところだと思うんですね。
0:03:14	× 6 番。
0:03:16	フィードバックが正となるような、馬の心でも共有されて、反応がフィードバック性としても十分なんです。僕はそのただし書きに対してところと思う。
0:03:27	後で 4 行ありますけども、それを読んでいきますと、要求事項としては、減少の反応と、安全かつ安定的に制御できるということなんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:39	反応度を安全に請求できるってということ、反応度を安定的に、これまで二つ要求事項があって、また読んでいくと。いえ。
0:03:53	各連各、
0:03:55	分裂の連鎖反応を整備をする能力を有する者、いうことで三つ。
0:04:03	上級の事故はあると思うんですね。
0:04:07	で、多分、
0:04:08	何年かすると、
0:04:11	こういう新作もAIが使えるようになってきて、
0:04:14	この上の常勤、鹿野保育所入れて対応させると、この部分はこれで、この部分はこれで、ここの部分はここの部分なので、そこでわかるような関係がありますとかですね。
0:04:27	そういうのをチェックしてくれるようになるかと思うんですけども。
0:04:32	あとは、要求事項版で、くしゃみパステース市さんの方ではこの反応度を、安全、
0:04:41	かつ安定的精度というところを、一つとして、4、4じゃないですか。それとも、反応度を安全に制御できることと、反応度を安定的に制御でき高二つで、
0:04:54	ドンです。いやいらっしやいません。どちらでしょう。
0:05:08	はい。少し以外ですけども安全かつ安定的にと同時に読んで解釈してございますが、
0:05:16	なるほど。
0:05:18	選ぶんですね。
0:05:21	工場二つ二つで、確認を、確認というか審査としては、書く必要があるもので、同じようなことを言ってるような感じがするかもしれませんけれども。
0:05:37	ある安全ってということと、
0:05:42	例えば、
0:05:44	麻酔の設置とか、
0:05:47	案件があると思うんですけど、和製と安定的な部分を、ちょっと切り分けて、この下の文章ですね、
0:05:58	表現をいただきたいのと、三つ目として、技術の反動との整備をすることによって、これは安全番のことだと思えますけど。
0:06:09	原子核分裂の連鎖反応を含むと。
0:06:14	この三つ。一方、ちょっと、
0:06:19	現状、ちょっと一緒くたになってるような感じがして、法定で文書を整備されるかと思うんですけども、その時にですね。
0:06:30	そういうところを、
0:06:31	しっかり担ってもらえるように、書いてくださいっていうのが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:37	こちらの要望です。私も今、審査書を書いていて、素材としてはもうそろってると思うので、ちゃんと新しい素材をつくり出す必要は全く。
0:06:48	なくて、その3点を整理していただければ書けると思います。
0:06:54	あとちょっと向けて思ったのは、有馬貯水池のこと言いましたけども、
0:07:01	何ですかね、許可、
0:07:03	ドカーン整合性として、機械ここに関するものなんだけど許可整合性としてだけ。
0:07:11	書いてるような書きぶりになっていて、この10条の
0:07:16	6っていう、
0:07:18	ところ。
0:07:19	今、といいますかね、直接引用されてないっていうそういう、
0:07:24	ものがあると思うんですけども、間瀬、既設の。
0:07:29	やっぱり設備も含めて、デブリ模擬炉心の安全性を今、総合的に担保するということになるかと思いますので、
0:07:41	そういうところも含めて、記載をいただけると、多分その3点が
0:07:48	以前算分けられるんじゃないかと思いますので、よろしく願いいたします。
0:07:53	私がいちいち、いろんなところから素材を集めて、とりあえずかけたので、それと誘ってるなと思ったんですけども、組織として、
0:08:04	それが本当にスタッフたちが、
0:08:08	考えていることと、同じかどうか、わかんないというですねそういう
0:08:14	コメントがありましたんで、そこはですね。
0:08:18	二名と書いていただきたいと。
0:08:21	ですのでよろしく願いいたします。
0:08:25	あとちょっと画面で生じておりますけれども、城君がさっき言った、受けてただし書きの部分ですね。それが今回のりも共振でも、
0:08:38	固有の勢力は多いです。ニュースです。ここは求めないところですけども、それが適用されるかどうかということを確認に示してください。
0:08:47	土橋でましたけども、給水停止スイッチが作動した場合、0.30が稼働した場合、データ中の最大給水制限値が稼働した場合、あと、
0:09:02	ケース移動系が規制庁こういった場合について、今何を振るかということについて、
0:09:10	例えば、警報が鳴って、その後何度か経つと、スクラムがかかりますよとか、そういう流れを含めて、
0:09:21	お願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:23	あと、ボロについて、今度、津波関係も含めて審査を行いましたけれども、基本のチームの審査を見ますと、例えば、その転換のことについては析出しないようにするとか、
0:09:40	いろいろ条件があったんだと思いますけども、今回の申請無償の方には、まだ記載がなかったようですので、その辺の運用面ですね、を含めて、
0:09:52	県下のルールについても記載をお願いいたします。
0:09:57	以上が 10 条絡みのところで、
0:10:01	このページちょっと角会長、第 6 条の次の地震のところなんですけれども、これは前回のヒアリングの最後のところで、提案の中でに関して、
0:10:16	今回申請されている実験用装荷とした共振しないと、理由についてということですけども、全体の申請ですと、遊びがあるので、クリアランスがあるので、教師固定されてませんと。なので共振しませんという記載になったかと思しますので、
0:10:35	ただクリアランスが片側 0.15 ミリメートルということで、おそらく 1 次ぐらいの新藤氏を考えると、1 ミリぐらいは、全体が入れると、カマが揺れるということが想定されますので、
0:10:50	0.15Geller 食いつぶされてしまうということで、書き方についてもちょっとお願いします。ただ、前回のヒアリングの最後にですね、共振するなんて言ってではなく、
0:11:04	例えば共振しても、例えば 10 イシイかかっても、その応力を考えても問題ないよっていう考え方もあるのではないかってちょっとお伝えしたんですけども。
0:11:15	しっかり確認しましたところ、Bプラスの各節は共振する恐れのないように設定するという書き方になっておりますので、10 時でも大丈夫ですっていう方の書き方と取れないということに気が付きましたので、
0:11:29	午前中で決定しますので、ご協議をお願いいたします。
0:11:35	はい。ちょっとすいません。
0:11:41	山崎規制庁の駒井です。
0:11:44	いろいろこの耐震に関しては、対応いただいてありがとうございます。今回はですね、こういう振動数が一番低いやつで 20.9Hz ということだったので、
0:11:55	これは安心したんですけども、もし今後ですね、耐震 B クラスのもので、
0:12:03	ちょっとどういう振動数的にちょっと厳しいものがありそうな場合はですね、許可にはねる可能性があるってことだけちょっとよく認識いただいて、
0:12:14	別に許可を変更する必要があるんだったらすればいいし、
0:12:19	する必要ないんだったらしなくてもいいんですけども、そういったことも考えて、耐震 B クラスについては、今後気をつけてやっていただけると。
0:12:29	いいのかなとちょっと思ってます。何かご不明な点とか、聞いておきたい点とかありますでしょうか私このパートしか出ない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:40	はい水椎野イザワです。いえ、特にございません。今後、Bクラスのを申請する時には今回いただいたコメント等に配慮して共振の恐れがないということを確認するというのを廃止をいたしました。
0:12:53	はい、わかりましたそしたらそれで共通理解の通りだと思います。ありがとうございます。この本、はい、ありがとうございました。
0:13:03	はい。続きまして次長の機能確認等ですけれども、核実験を装荷物。
0:13:11	についてですね、大阪等の問題もないことから、作業者の人が手に取って、
0:13:21	ヒアリングの範囲ですね、
0:13:24	この総会を行う度とかですね、確認することができるということについてはご説明いただいたんですけども、そこでもし有害な傷とかが発見された場合にはどうするかについて、全体の申請書には記載がないかと思っておりますので、
0:13:41	処理して使えますとか、除去しても使えませんとかいろいろ対応があるかと思っておりますけども。
0:13:48	その対応も併せて、記載をお願いいたします。
0:13:53	次、第 21 条の安全設備、いわゆる環境条件作る場所なんですけども、事故ちに、どういう温度んだとか、圧力とあと放射線量、具体的な中性子の量になるかと思っておりますけども。
0:14:09	それぞれ例に対して、実験予想貨物が影響を受けないことについて、定量的にですね、示していただきたいと思っておりますけど、上野坂は温度ですから。
0:14:21	両県と比べるとかですね、強くだったら、何かの
0:14:28	改定的な応力となんか比べるとかですね、そういう、定量的に示していただくということで、お願いをいたします。
0:14:37	あと、次、22 条を例として書いてあるんですけども、これは川中の方からですね、22 条について、
0:14:47	この炉心の小さな欄に 22 条がかかってこないのかなってようなご指摘があったんですけども、そういうご指摘がある。
0:14:58	根本的な理由として、○×整理表を申請書につけていただいているかと思うんですけども、具体的なページスピードと、現在の申請書の、
0:15:09	派遣 - 15. - 5 に、
0:15:13	統括と炉心と、それぞれの整理表があるんですけども、基本的に都丸松田系、本 当に○×表だけになってるんですけども。
0:15:24	当間最近、最近ってか最近、今年の大体 5 月ぐらいからですけども、やっぱり× の理由をしっかりと書いていただかないと、いろいろ、
0:15:34	訳戻りが生じたりとかですね、必ず起きるので、このマルバツ町のバスの理由をま ずしっかりと申請書に書いていただいた上で、所管の各衛生関係の所管の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:47	ヒアリングでも必ずこのマルバツ表をお互いに、確認して、設置者側と規制庁側で合意をした上で、審査を進めていくって形になっておりまして、でもこちらの申請は去年の 11 月ですので、まだこの、
0:16:07	古い形の○×表になってるかと思しますので、×理由についてもしっかり
0:16:14	BA処せがち大事ということですね。どれぐらい書くかっていう書きぶりなんですけども、この 22 兆ということと言うと、燃料被覆材、反射材及び℃、支持構造物は、
0:16:28	既設の設備統合リビルドしても牛尾するものであって、本システムは設備等に変更不可のものではないです。これぐらいご説明いただければ十分かと思しますので、
0:16:41	ファツリーについてしっかり書いたものを、補正のときに受けていただき、お願いいたします。
0:16:50	次 38 条ですけども。
0:16:55	第 3 号、これは漏れについてですけども、
0:16:59	核分裂生成物期待の分圧が精神と二名となった時 10 分に事を定量的に示してください。事故等で、外から中に水が入ってこないのはよくわかったんですけども、逆に中からですね、放射性物質が出てこないのかな。
0:17:16	いうことに区域で、
0:17:18	ADAMS、
0:17:21	十分でないかと思しますので、どれぐらいの、
0:17:28	赤津城野。
0:17:31	奥田。
0:17:33	中から外にかかるのか、いうことについて、数値を出した上で、この、
0:17:43	中から外への漏れがないということを示していただきたいと思う。
0:17:47	多分 4 号について、安全上重要なパラメーターを軽減。
0:17:53	どうせキョウチすることについて、あかんとですね、この周辺の環境についても、表示を求めていると思うんですけども。
0:18:06	営業部大村さん。
0:18:15	いや、
0:18:27	はい。
0:18:28	以上の
0:18:34	ですね、試験の試験研究用等幻想主査権限を確保するために、実験設備等の造作超緊張の発生状況、周辺の環境の状況、その他の試験用研究の現状等の安全上重要なパラメーターを減少正常に表示できるものであること。
0:18:53	いうことなんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:56	この周辺の環境って言うてることについて、清市ではこれはどういうものをさしてると、解釈されてますでしょうか。お願いいたします。
0:19:09	はい。ステーションイザワです。冒頭私によりまして実験設備等の動作状況異常の発生状況周辺の環境の状況ですので、
0:19:20	実験設備等を回り要するに実験設備等が新御堂刺さってるかという周辺を見るということを感じて解釈しております。
0:19:29	はいありがとうございます。その下、県設備等が動作状況にもかかるし、異常の発生状況にも関わるし、周辺の環境にも説明をかかっていると、そう読まれてる、いうことですね。
0:19:43	はい。すね間に本当難しい。実際私私もそうかなと思ってんですけども。
0:19:53	過去の試験研究用等原子炉施設の健全性を確保するために、
0:20:00	ずっとあるので、実はもうちょっと広いのを見てるような感じもするんですけど、こっちも手術。
0:20:10	近江原子力で環境、環境っていった場合大体温度等、温度圧力放射線だと思っんですけれども。
0:20:21	炉心は当然、わかってると思うんですけども、やっぱり実験室という、この中身サービスです。
0:20:31	実験成果物が実際にある。
0:20:34	小原比嘉の、もしくはですねそれは当然わかってるわけですよ。
0:20:40	そういう理解でよろしいでしょうか。
0:20:42	本来藤平です。はい。炉室の中の温度後の新年度ですね、実験調達の周辺系と新年度になると思うんですけどもそういうパラメーターを測定しております。ふうん。
0:20:57	原料倉庫物を周辺という、拠点の中にいるわけなので、その温度っていうことをやっぱりますかね。
0:21:06	はい。来たい。
0:21:08	運用だけです。はい。実験設備等というのが、以下の三つにかかっていると、私ども読みます。
0:21:20	まあこれ多分どっちとも言えなくて、多分それも悲しい。
0:21:26	もうちょっとSTACY施設の、
0:21:30	馬場李というのも
0:21:33	あるかもしれない。うん。
0:21:38	スタッフの三木さんは言うてるんですけど。
0:21:43	はい。野瀬志田です。はい。スタックモニターは
0:21:48	ありますし、また制御室から気平均を見ることも可能です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:54	ただスタックモニターに通知が実際に出るほど、
0:22:00	公社県が、
0:22:02	大竹放射能は、
0:22:06	なんか、STACYの。
0:22:08	どんな過渡変化とかあったとしてもまず、数字が出るようなことはありえないってそういう状況でしたっけ。
0:22:17	38人は、実験設備のことを一歩と後、
0:22:22	言われてるんですよ。だから、
0:22:25	延伸をドライバー燃料の破損とまでは別に求めてないんですよ。はい。うん。だから、実験設備が壊れたとしても、スタッフも言ったが、
0:22:38	引っ掛かるようなレベルかどうかというのを確認した方がいい。
0:22:43	今の聞こえましたでしょ。
0:22:45	はい。精神から聞こえました。はい。結論から申し上げますと実験設備が壊れてスタックモニターが反応するというようなことはないと考えます。はい。STACYごく低燃焼度でドライバー燃料が壊れたとしても、
0:23:02	おそらくスタッフの井谷は出ませんし、駄目だ。
0:23:06	そうだよな。
0:23:13	いや、いや一応、数値は出ないけどさ、モニターは、やりますよっていうことを書いてもらう。だ今今むしろ井澤さんが起こった時に、
0:23:23	実験の装荷時は堂々破損しようが、うん。
0:23:28	制度化、トレーラ返上が多少しようが、松江氏ってのはそもそも、そのあたりが出るものでは、
0:23:37	第5項、美馬尾崎様。
0:23:42	今亀田近田で受けます。荒川ですけれども、38条の、
0:23:52	当該要求事項の監視型だと思うんですよ。
0:23:58	要はね、スタックモニターで監視していきますって言ったところで、
0:24:05	今回、
0:24:07	設置する実験設備。
0:24:09	が壊れちゃって引っかからないんだったら、いやもう意味がないんですね。
0:24:14	うん。
0:24:16	そういうね、実際の状況をご説明した上ですよ。
0:24:23	じゃあ、
0:24:24	要求事項で求められている、モニタリングですよななんてだけこれっていうのはパラメーターかファラメーターの、表示ができること。
0:24:34	このパラメーターを、どこまで何がするかって言うことだと思うんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:40	エコモニター見るってひっかからないんだから意味がないし、いや、伊澤さんが言われてそのカメラでね、監視をし、煙が出てきたら、
0:24:51	例えばですけどね、異常な事が起こってるってのは監視ができるんだから、それでいいと考えてますっていうそういう整理の仕方もあるかと思うんです。だけど要求事項はこういうふうに言ってるわけだから。
0:25:05	実態も踏まえた上で、適合性っていうのを語って欲しいということになる申請書の中で、
0:25:16	あ、はい。うん。僕もすみません。
0:25:22	そういう僕が考えてるんですけど、だからご理解いただけましたかね。
0:25:30	はい。清椎野湯田です。私どもの今の考えですと、確かに森田だけを見る以外にもですね、実験降下物に徳田氏ではなく、運転中の重要パラメーターであるものは先ほど渋谷さんもおっしゃいましたけど中性子束密度とか、
0:25:47	権藤楠田後は原子炉の運転に係る水、金等について提供して監視できるようになっておりますというご説明を追加してこれは実用的な話のパラメーターではないかということをご説明することができますと思います。
0:26:03	承知しました。その上でね、うちの審査チームの中でもお話をしていたのは、
0:26:10	やっぱり原子力の世界でいうと、温度圧力放射線っていう三つからすぐにもうやってるわけですよ。放射線については、
0:26:21	どうなんですかっていうのは、なお書きか何かでもいいので、語っといた方がいいかなっていう気がするんですよ。
0:26:29	これはいかがですかね。
0:26:31	はい。原子力機構イザワです。放射光核定数で見ているということをご説明。
0:26:39	これはよろしいでしょうかそのうちの中ですか。うん。それでもいいかもしれない。核計装で拾えますかね。でもそれはこの核計装で徳田酒税物質を見るのは難しいと思うんですがもともと岩が核分裂して、頑張ってるんですけど、でも、
0:26:57	越権物特有の放射性を見るというのはちょっとその中ではなかなか難しいんだと考えます。実験物のね、その以上の多分、
0:27:09	感知だと思うんですよ。そういう意味で、
0:27:13	その核計装で、その実験物の異常があった時に核計装でそれが拾えるかどうか、認知できるかどうかだと思うんですね。
0:27:26	ケース 2 号放射線促進装置で、1. 物品の異常。
0:27:33	ソノですね、検知できる。
0:27:39	郵送で見る。
0:27:44	中性子束を見るわけですけど。
0:27:47	それはその物件物が破損してるとかしてないっていうよりも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:53	何かしらの病態で、
0:27:56	ムードが転化されて、
0:27:58	出力はあるんですね、出力が上がれば放射線量が上がるわけですけど。
0:28:04	今ここで、
0:28:06	どういう対応んなってるか、或いは、特にそこについては、
0:28:12	対応というか監視はないと答えるのか、それはあると思うんですけど、今その実験物が、
0:28:20	だけの浸水も含めてですね、壊れた、要するに異常な状態になった。
0:28:26	付近に、それを算層の方で見れるのか。
0:28:33	それとも見ればいいのか、或いは放射線の方に、
0:28:38	検知できるの。
0:28:44	の辺の考え方を整理して、
0:28:48	書いても
0:28:49	いいんじゃないか。
0:28:52	なるほど清主事がですね、ご提案なんですけれどもまず、
0:28:58	親分の電力ドライバー燃料が核分裂している中で、放射線で異常検知するというのはやはり、何と申しますかそれは難しいとはやっぱり、現実的に意味がないと思います。そうしますと、そういう時になったときに、
0:29:14	何を見るかと言いますと、例えば
0:29:18	燃料購入担当に穴があいて反応度が炉心に反応度が入ると。
0:29:23	要するに、現実見装荷物に異常があって何の異常を見るべきかということ、今後に反映されるような基準を見るということでしたら、核計装の炉周期等で、
0:29:37	実験降下物が通常壊れないような壊れ方をして炉心反応度を転化すると。
0:29:44	そういうことが起きることを見る必要があるという趣旨でしたら、各ケースをもって実験物の異常を見ているといえるのではないのでしょうか。
0:29:54	放射方行われた結果放射線が出てくると言いますと、運転中の炉心を上回る放射線が出るということは非常に考えがたく振れ幅が見るということは、
0:30:06	ないのではないかとこののですが、いかがでございましょう。あれかですけども、放射線というふうに丸めて言ってしまったんですけど、僕が想定してるのは伊澤さんがおっしゃってる通り、
0:30:19	事件予想貨物の分がですね、破けて放射性物質が出てくる、それを拾えませんかという話をしてたんですけど、それで、スタックモニターって話をしてたんですよ。
0:30:33	なるほどもうおそらく微小だね、実験用燃料が入ってる間に穴があいたとしたって、多分見ればいいんですよ。おっしゃる通りですねはい。だからね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:46	放射線と言っしまいましたけど、そういう放射能放射性物質を運ぶ観点でのモニターは、
0:30:54	できない。
0:30:56	というか必要がないというかね、はい。
0:30:59	いうふうに考えてると。だけれども、異常数を確認するモニタリングするために、こういうものは、装備させていただきますみたいなね。
0:31:10	そういう整理の仕方かなというふうに思っていました。
0:31:14	恩田、井関伊賀です。そうしますと実令和氏、臼杵見ることはできないけれども、スタックモニターで監視して、
0:31:25	いろいろね、意味がないことやってもらってもしようがないと思ってるんですよ。はい。そう。だから、意味がないんですよっていうのを、何か説明して欲しいなっていうところなんです。なるほど。
0:31:37	ちょっとちょっとね、モリタとしても、要素なりに来てるなりが漏れたとしてもね、被ばくなんてこんなもんなので、
0:31:48	それは申し訳ないけど見ませんとかね、そういうやり方で監視しますっていうことかなと思ってるんです。
0:31:59	はい。では減少傾向にあります。おっしゃるように、核分裂生成物通が生成されるようはご理解の通り非常に低く、モニタリングする必要はないということをご説明させていただきますという。
0:32:16	その上で、カメラであるとかね、そういうものをパラメーターとして監視していきますっていうそういうふうに組み立てればいいかなというふうに思った次第です。
0:32:30	はい。ありがとうございます。理解いたしました。
0:32:36	よろしいですけど。今の確認ですけど、要は浸水が入って、当然それが班ごとに、
0:32:45	影響すれば、そのカウンターで見るっていうこともあるんですけど、必ずしも浸水があって、申請があるような亀裂があると。
0:32:56	反応度に、
0:32:58	影響しない。
0:32:59	以上、具体的にはその放射性物質が余ってるものが出る。
0:33:05	そういう場合もあるので、それに対しては、
0:33:09	3、
0:33:10	実力的にも或いは症状も、モニターをする必要がない或いはできないっていうことであれば、ここの考え方を明確に書いてもらえばいいと思うんです。
0:33:24	できないもの。
0:33:25	これについて或いは必要なものとして、考えてるものに対して、特にそういう設計になってるとか、いうことを書くミスリードして、その辺は評価、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:39	の結果も踏まえて、書いてもらえればいいんじゃないか。
0:33:44	そういう数字なんですか。
0:33:46	はい。STACYの井澤です。はい、承知いたしました満たせる性がないほど目標であるので年間する必要はこの面からを目指す必要はないということを書きましてそれ以外に、
0:33:59	彼らと適正なパラメータを見ております。説明の組み立ててをさせていただきたいと思えます。
0:34:12	はい。今の所で、都築です。清土志田ですけども。
0:34:19	あと、異常が発生した場合を考え対象として今指針とかって話がありましたけども、来浸水って話出て来そうかについては、ソノちか反応度とかですね、詳しく。
0:34:37	解析の結果も示していただいているんですけども。
0:34:41	他の、
0:34:43	うん。
0:34:45	実験ソウカ物に対して、
0:34:48	は、例えば浸水とか、
0:34:53	は考えなきゃいいのかということについての、ちょっと説明を。
0:34:59	お願いしたいと思えますけど、今、今ご説明いただくことって可能でしょうか。
0:35:06	はい。原子炉機構伊賀です今回申請させていただく、実験降下物の中で内挿管の浸水というのが一番考える必要があると、それ以外のものは中に物が詰まっていたり、結論もまだ稠密だったりいたしますし。
0:35:24	配布案内相場が代表的なものであるということがまず1点でございます。それから連通管に関しましては皆といいますが炉心に適宜させていきますというような事例の解析で、
0:35:39	鉄筋コンクリート造り構造材モニターのように、様々な解析しておりませんので、そのために、内装間は影響はこの程度のものでと、これまで解析した実効確保の中に包含されておりますという説明のために内挿管の解析を行ったというものでございます。
0:36:00	以上2点がこの件のご回答になります。
0:36:04	はいありがとうございます。
0:36:06	壁の壁つつうかこの関東支店の壁の厚さっても大分内挿管と他のものは違うんでしたっけ。
0:36:14	百貨店壁や藪一小牧佃が増えるか売れないかって話。
0:36:22	リフト例もございますが瀧田塾ですと、いや、システム部もアルミかジルコニウムねそこ補足経費が、ジルコニウムで時計はアルミと、
0:36:36	やっぱり2種類で、材質は尽くされております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:40	うん。
0:36:42	ある意味当時でこうだと、何か破れましたら何か感覚的に違うとかなんかそういうことありますか。
0:36:51	浅沼原子力機構があるわけですからそれは
0:36:56	被覆管の肉厚とかにもよるので、簡単にどっちかとは言えないですけども、アルミの方は強度は低いので、差っ引き強度が変わった場合の破損というのはアルミの方がしやすい。
0:37:09	考えています。
0:37:10	はいありがとうございます。
0:37:13	うん。
0:37:20	は、
0:37:27	入札の今のご説明
0:37:31	挿入管を代表的なものとして選ぶ。
0:37:37	そう。入荷について増えてるけども他のことも含んでる。
0:37:45	ていう。
0:37:47	辻井。
0:37:49	何ですか。
0:37:52	これ議論に挿入管について書いてあるんだけど、
0:37:57	充填されてるような、
0:38:05	ものと、
0:38:06	何かその購入間で、
0:38:08	強度的な違いなりがあって挿入管で代表できるっていう、
0:38:14	理屈が立つのかどうか、ちょっとその辺がわかるような意見があったほうがいいんだよね。
0:38:25	ということなんですけど。
0:38:36	はい隣接を井田です。はいおっしゃることを理解したと思います。雨宮さんのご説明しているところにこれこれこういうわけで内包感だけない評価が代表的な解析になるということがわかるような記載を考えさせていただきたいと思います。
0:38:56	だからそのときに、そういう形での整理があればいいのかなとは思んですけど、その時に、
0:39:02	私の話も関連しますけど、
0:39:05	要するに、
0:39:07	水が浸入して反応度が入る入らないって以前に、内装関連、その構造今日構造的に、
0:39:15	年齢も代表できると、そういうそういった説明も要るのかなという、そういう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:24	中心なんですけど。
0:39:35	はい
0:39:38	はい。はい承知しましたやはり内装過温なぜ解析したのかっていうことがわかるようにするというのでございますね。はい共同の話もちょっと考慮に入れて理由書かせていただきたいと思います。
0:39:56	要は実験ソウカ物って言う今回の申請の範囲でもいくつか、構造的にも、
0:40:04	中に入れるものとしても種類があるので、
0:40:07	それを挿入間っていう、
0:40:09	そういうことを代表1名、説明をするならば、それが、
0:40:17	ファームPT或いは、
0:40:19	構造的に階層化について考えればいいという、その辺の根拠。
0:40:29	場合によっては他のものについては、それぞれこういう理由で、収入間の評価の中に含まれるとか、何かそういう。
0:40:39	代表間だけについて、記載するんであればある種、
0:40:43	意見を創作するものとして記載されてるんだっていう、その辺の意味合いがあったんですよね。
0:40:57	はい技術に対する、はい。承知しました。この評価に変わってない評価を対象とする理由というのを記載いたします。
0:41:15	はい。では次、その他と書いてあるところ。
0:41:18	お示ししているところもありますけれども、
0:41:21	申請書等マネジメント計画書QST点の関係、学校とか整合性をつなぐ説明をしてくださいということですけども。
0:41:32	このマネジメント計画書等を添付書類になったのが、最近ですので、
0:41:41	もともと古い許可に対しては、後からですねマネジメント計画書を届け出していたいて
0:41:49	その次に想定をするものとなってるかと思えますけれども。
0:41:53	申請書の記載の中で、元の炉規法第23、9号、このマーク、この、
0:42:01	QST店の関係について、わかりやすく記載いただければと思いますので、よろしく願いいたします。
0:42:11	次、12番ですけども、審査会合資料で一部仕様の話がありましたけれども、工事工程表で明確に読めるように整理してくださいということで、
0:42:22	3回目の最後の、審査会合のときに、鉄棒とコンクリート本仕上がりが違うところから一部使用承認を
0:42:33	希望すると、メインお話があって、それに対して我々は特に明確に回答はしてない、ありませんでしたけれども、これは検査の方で決められることですので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:46	検査の方とご相談ということになるかと思うんですけども、施工上、設工認にその根拠としてですね、工事工程表が明確にですね例えば1期と二期に、
0:42:59	分かれて、1期の工事が終われば、影響部分についてはしっかり検査を受けられるんですよってということがわかるように、通しておいていただかないと、検査の方も困るかと思うので、想定はご注意くださいということですね。
0:43:15	次、13番ですけども、運用供用段階に応じて、この新特性の範囲を時差する炉心は構成しないことを明確に示してくださいということで、
0:43:28	湯沢さんからも、臨界実験装置の間瀬小西さんっていうのは、運用面を含めて欠員の審査が重要であるということで、
0:43:39	お話がありまして我々もそうかと思ってますけども現在の記載だと、地震特性の範囲内様ぐらいの書き方で、ちょっと弱いかと思しますので、そういう比較する余震は、
0:43:52	構成したいと。そういうことをしっかり運用でやっていくということの記載をお願いしたいと思います。はい。
0:44:01	この辺が今日盛り込まれて、
0:44:05	言うと、
0:44:07	補正の補正にはならないかなというふうに思っているところです。あと、審査会合の最後にですね、補正を開示するとともに、都丸染資料についても準備してくださいということで、話がありまして、
0:44:23	まとめ資料の2含める資料の範囲どうしましょうかということで、ヒアリング物品にご相談がありましたけども。
0:44:31	我々が考えておりますのは審査会合資料については、3回文教危険時ということで、ヒアリング資料については、各審査会合資料に含まれない内容のうち、これから出てくるであろう補正の、
0:44:47	経緯とかですね、元の申請書と、今の質が変わってると思うんですけども、その変わった原因を説明するような情報とか、新しい補正、
0:44:58	報告の情報がある資料に含まれてるようであれば、それも含めてください。
0:45:04	あと、今、13行ほど、
0:45:12	こういう、こういう記載が必要ではないかということをお話しさせていただきましたけども、そういうものの根拠情報になるものについても、まとめ資料に含めて、審査会合以降のものにですね、含めてください。特に計算を伴うものは、
0:45:27	計算の方法についても含むようお願いいたします。
0:45:31	あと、
0:45:34	審査書に跳ねるほどではないんですけども、丹の心タンクのスロッシングが、実行総務課物に及ぼす場所について、説明をお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:46	あと、ミヨシの曾根菅が破損した場合、先ほど培養そうって話ありましたけども、そういうものが積みぐらい出てくるかっていうことについても、抑えておきたいので、まとめ資料の方をお願いします。
0:45:59	ということで、
0:46:00	多少準備はいただいてるのではないかなと思うんですけども。
0:46:06	ちなみにこのまとめ資料の準備状況って、いかがでしょうか。
0:46:15	はい。原子力機構の飯田です。はい。ほぼ1、
0:46:19	1回ご対応できると思いますが、それほどお時間を置かずにお出しできると考えてます。
0:46:27	押す補正までに出すということは可能でしょうか。
0:46:31	しようかだからまだ、
0:46:36	はい。現象表イザワです。承知いたしました。補正までに準備することにしたいと思います。はい。よろしく願いいたします。
0:46:44	ちょっと予定より長くなりましたけどもお伝えしようかと思ってたことは以上ですけども規制庁側何かございますでしょうか。
0:46:53	安全拡散っていうのは、
0:46:59	あのstage側から何か今のご説明、説明でわかりにくかった点とか何かございますでしょうか。
0:47:06	よろしく願いします。はい詳細のめくありがとうございました概ね私もよく理解できたと思いますが、すいません。冒頭でおっしゃられた10条の適合性に優位性がちょっと私どもも正しく理解したかどうか。
0:47:23	確認させていただけないでしょうか。はい。10条で、安定、安全かつ安定という。
0:47:35	当たって、安全かつ安定で制御できるこれは一つではなくて二つに。
0:47:42	分けてそれから三つとおっしゃられたような気がしますけどそれに関しては異常な過渡変化において原子炉を定義をし、一体のところも、それぞれの装置を使って安全、
0:47:54	どれで安全どれで安定を実現するというのをわかるように、
0:47:59	すると、この10条適合性説明の文章を変えてということでしょうか、それとも補足のご説明資料をお出しするという、
0:48:07	また事情の背弧ところの説明を書いていただくと重々の適合性説明で、それが明確になるような書き方をするというコメントでございます。はい。
0:48:21	本件は、
0:48:26	記載承知いたしました。それが区別できるような記載を考えたいと思います。
0:48:37	小南がでございますでしょうか。
0:48:44	はい。機構からは推進課は以上でございます。はい、わかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:51	じゃですね、
0:48:54	今日のヒアリングを困れますので、まとめ資料等の、
0:49:00	補正の準備を、引き続きよろしく願いいたします。
0:49:05	はい。ではありがとうございますありがとうございました。はい、ありがとうございますました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。